

## 第2回中部放射線医療技術学術大会 CT-MR 合同研究会

テーマ「CT・MRIの新技术と使用経験」

会場：大垣市スイトピアセンター 文化会館1階 文化ホール

岐阜県大垣市室本町5-51

日時：11月7日（土）午前9時20分～午前10時50分

中部部会CT研究会・MR研究会では第2回中部放射線医療技術学術大会にあわせて「CT・MRIの新技术と使用経験」をテーマに合同研究会を開催します。CT、MRでは多くの新技术が開発され、臨床で利用されています。我々が臨床でそれらの技術を活用するためには、詳細な特性を知っている必要があります。また、他のモダリティについての知識も必要でしょう。今回の合同研究会では、それらの新技术の詳細を解説していただき、その臨床利用の実態について報告していただきます。

### ■CT研究会「新しい画像再構成法：ASIR」

CTにおける新しい画像再構成法として逐次近似法を利用した方法“ASIR”が開発されました。この手法により、低コントラスト分解能の向上、被曝線量の低減が可能となったといわれています。さて、その内容はどうでしょう。ASIRの原理から方法、そして、実際の利用状況について講演していただきます。

「新たな画像再構成方法がもたらす有用性」

GEヘルスケアジャパン

坪内伸介 先生

「新しい画像再構成法ASIRを搭載したCT750HDの使用経験」

市立四日市病院 中央放射線部

丹羽正厳 先生

### ■MR研究会「MR Volume Imagingについて」

MRI検査において3DといえばVolume Imagingのことです。Volume Imagingは新技术ではなく以前よりMRA等に応用されてきています。しかし、現在における3D撮像の技術は3T装置の普及やパラレルイメージング等の新しい技術により今までとは異なる状況となっています。今回、MRI検査におけるVolume Imagingの現状と臨床応用について講演していただきます。